



しいの実 たんぽぽ

みずぐみ だより

にぎやかなセミの音が聞こえるようになり、夏がきたな〜という感じです。7月はしんどくなるような暑さが続いたり梅雨のような雨が多かったりと天候の変化が激しかったですね。8月も引き続き、熱中症に気をつけて夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っています。
※7/19~7/27の期間、家庭保育のご協力ありがとうございました。

子どもの様子 ☆

あつという間に梅雨明けしとんと暑さが増して汗ばむ中、少し水あそびを楽しめるようになってきました。子どもたちは朝保育室に入る扉を開けて声を掛け待っているや四つ這いや歩いて自分から登園してることがありました。日に日に保育園へ行くという気持ちが見られて、見送られるお家の方の表情も柔らかくほっとしているように感じています。しいの実ぐみ

水あそび

ぬるま湯から日向水や真水で遊ぶようになりました。前よりも冷たくした水に最初は驚いていた子どもたちですが、思っていた以上に楽しんでいます。中には慣れず泣く子どももいますが、保育者の側でぬるま湯から少しずつ楽しみ慣れることができるようにしています。顔にかかる水もバチバチさせ水が落ちるのを待つと自分できっと拭いたり様々な反応ですが泣いても涙が頑張り、水を舐める姿は可愛くもあり成長を感じています。水あそびが好きな子どもは今やタライの中に自分が入っていたりタライからタライへ移動したりと自由に楽しんでいます。お家の方「お風呂大好きです」というお話の通りタライの中に入っている姿はまるでお風呂に浸かっているようでとても可愛いです!!

運動あそび

「そろそろマットで遊んでみようよ」と思い、保育室に敷く自然と興味を持って寄ってくる子どもたち。そうしてまずは月齢の高い子どもたちが階段マットを登るようになり、滑り台の斜面をしっかりと足を使って登っていくようになりました。階段登り行こうか!と経験値、成長していく中、最近では月齢の低い子どもたちも登れるようになってきています。運動能力が発達し、できる動きが増え身体重かかすことが今とても楽しそうです。階段マットの一番上に登れた時、見える景色がいつもと違うようで目が合うと「できた」と言っているような笑顔の子どもたちです!これからひとつひとつの重かきの経験値をたくさん積み重ねることを大切にしながら、子どもたち自身の思いや行動力を見守っていきます。



たんぽぽぐみ

プールあそびが始まりました。

6月から暑い日は積極的に屋上で水あそびを楽しんできたたんぽぽ組の子どもたちです。慣れない水あそびに驚き、水がかかると涙するお友だちもいましたが、くり返しの中で徐々に慣れ、水あそびを楽しめるようになっていきました。

7月に入り、いざプールへ!!初めて入るプールの中の空間に初めは緊張した様子で固まっていたが、水には慣れてきた子どもたち。すぐに笑顔でプールを楽しめるようになっていきました。中でも輪投げの玩具が人気で、輪かき頭に寄せたり、棒を持って楽しんでいます。8月も心を開放してプールあそびを思いきり楽しんでいきたいです。

食べることは生きること

6月から定期的に給食室に野菜を見に行っています。毎日給食を食べていますが、食材本来の姿はあまり見る機会がありません。初めて見に行ったら、食材はピーマン、パプリカ(赤黄)、かぶでした。給食室の前にちよんと座り、不思議そうに見ていた子どもたち。給食室の先生の話をして、と見て聞いていました。

初めての経験に緊張した様子もあり、子どもたちの声が聞こえることになったので「興味を持ってなかったかな〜」とドキドキの保育者でしたが、給食の時間になると「これ!」「あった〜」とパプリカを手を持って保育者に見せてくれる子どもがいました。保育者が「今日、給食室で見たやつやな〜」と声を掛けると、苦手で手をつけていなかった子どもが口に入れる姿もありました。その日だけでなく、他の日にパプリカが給食に出て「パプリカや〜」と覚えていて言ったり、指さして伝えたりする姿もあります。イセにも、ずいぎ、トマト、キャベツ、玉ねぎ等も見に行きました。今では園庭に行こうとする際などに給食室までわざわざ行ったリ、「何か見れるかも?」と給食室の前に座って待つ子どももいます。



「食べる」ことは単に必要な栄養を摂取することだけを指すのではなく、「おいしい(味覚)」「きれいだな(視覚)」「やらかい、ぽりぽりしてる(触覚)」など五感をフルに使う体験をしています。しっかりと遊んで空腹感を感じ「ごはんが食べた〜」という意欲を大切に育て、食べることを大好きな子どもたちになってほしいと思っています。

最近の女子きき絵本紹介

「けんびやねん」というフレーズを保育者が言えと「なんぞやねん」と身振り付きでくり返し言っていて、楽しげな姿がとても可愛いです!!



「もこ」「ぼろ」「ぼろん」などリズム良く進んでいくのをニコニコうれしそうに見ています。真似して声を出す子どももいます!!

みずぐみ

今月から新しいお友だちが1人増え、2人になったみずぐみです。

おはようの時に歌欠うのも、子どもたちにしっかり定着してきて、草履、お片付けしてトイレに行くと「カバペッタン」と言いながら歌欠う準備をしています。キーボードの音が鳴ると自然と笑顔になり、大きな声で歌欠えようになっています。

プールが始まりました

先月までのタライでの水あそびとは違い、大きなプールで楽しむようになりました。これまで楽しんできた「いっしょおんせん」の絵本の世界の中に入り込んで遊びました。歌欠を歌欠いながら、温泉に入ってる感じ...と水に少し抵抗がある子どもたちも楽しむようにと、奥に入り始めると、毎回子どもたちから「いっしょおんせんよーお」とリクエストされるようになりました。絵本の中の「いっしょおんせん」とびだした刀」という言葉の序で足をバタバタさせて水しぶきをあげるのですが、顔にかかる水が苦手な子どもも一緒にバタバタして絵本の世界と共に水の中での世界を楽しんでいます。これだけでなく、リズムやワニ泳ぎ等を楽しみながら水に親しみ、コロナで「制限があるかも」かもしれませんが、夏らしい月曜日、ダイナミックに楽しみたいです!!

七夕製作

5冊にはワクレパスで自由に満足いくまで描きました。新しい色を描き加えていく中で、「あ、こんな色はなかった!!」と発見することもありました。

七夕飾りは以前みんながぬたくりをして楽しんだ模造紙を屋型に切り、コーヒーフilter(ニポン)でお糸を描きしたものや水でにじませた「にじみ糸」をセロテープでのりで貼り付けた。にじみ糸の水は保育者がかけました。ジワ〜と色が広がっていくと子どもたちから「おお〜」と声があがっていました!!

こうしてほしい担任の思いとは違い、みんな☆の上から☆上から...となってしまうことが、2歳児らしい作品となりました。

おねがい

- ロッカーの中は子どもたちが自分で「衣服」を取りやすいよう、整理をお願いたします。
- 持ちものに名前を大きく書いて下さい。